

調査年月日: 2017(H29)/07/14(金)

調査区間: 松川温泉～源太ヶ岳～大深岳～大深湿原～松川温泉

調査等参加者: 工藤、佐々木(和)、民部田、阿部



源太ヶ岳山頂付近のハイマツ帯を行く (正面奥は八幡平)



源太ヶ岳北東の湿原、正面に雄大な岩手山



(撮影: 民部田)



踏査参加者 源太ヶ岳山頂にて

[メモ]

文責: 阿部丕顕

1 調査主眼点

- ① 登山道の状況 (特に木歩道)、危険箇所有無確認
- ② 誘導標等の状況確認
- ③ 眺望地点等登山道の魅力再確認

2 調査結果

(1) 総括

- ・ 全体として快適な登山道であり問題箇所は少ない。
- ・ ただし、一部、整備や補修が必要な箇所がある。

(2) 登山道の状況等について

- ・ 刈払い等、しっかり管理されている。
- ・ 特に危険を感じさせる区間はないが、異常気象時通行確保のための丸森川の木橋整備や危険防止のための木道補修が望まれる区間があった。
- ・ 松川温泉近くのブナ林内木歩道は腐朽が進んでおり、濡れると滑りやすくなると思われる。

(3) 誘導標等について

- ・ 要所要所に標柱が設置されており、表示内容も特に問題はないと思われる。

(4) 登山道としての魅力

- ・ 好天時の源太ヶ岳～大深岳間尾根歩きは眺望抜群であることや、登山口から上部まで、ブナ、ダケカンバ、ハイマツ、アオモリトドマツ樹林帯、大深湿原などの雪田植生帯まで、変化に富む魅力満点のコースである。
- ・ コース内には岩手山や秋田駒、八幡平などの眺望を楽しめる箇所が多い。
- ・ 松川温泉を基点とする今回のルートは、途中で水場があることなどから、初級者でも手軽に楽しめるコースである。

(5) 参考

- ① 今回の踏査総延長約12.6Km、標高差約670m
 所要時間は全行程約8時間 (休憩含み)
 登山: 松川～大深岳 約3時間30分
 大深岳～大深避難小屋 約30分
 下山: 大深避難小屋～松川温泉 約2時間40分
- ② 記録写真提供
 一部、民部田氏に画像提供いただいた。協力感謝。

【松川温泉～源太ヶ岳下分岐】



奥産道と樹海ラインの交点



↑ 登山口

同左交点にある国立公園案内板



同左付近の「源太ヶ岳登山口」

「↑ Mt. Gentaga dake」



「← 登山口0.1km」



「← Mt. Gentaga dake」



変電所左脇に入る



「←源太・大深」
「松川温泉→」



「源太ヶ岳3.8km→」
「← 登山口0.2km」
(H26岩手県)

ここから木杵石詰歩道
(変電所脇に入る)



木杵石詰歩道は歩きにくい



最初の木道を調査



木道腐朽状況

濡れると滑りやすい



登山口から約0.3kmの木道端

←要補修
木道端が洗掘されている
下は小さな沢
端部受台を補強必要



「←源太ヶ岳2.6km」
「松川温泉1.2km→」
(H19岩手県)



ダケカンバ巨木



吐出口 ポコポコ音
水道設備余水吐？



木道腐朽状況 (丸森川付近)



丸森川仮橋付近



「←源太ヶ岳2.1km」
「松川温泉1.7km→」
「丸森川」 (H19岩手県)



要整備 丸森川仮橋
増水時流失の虞
(以前は木橋があった ↓)



水場 (標高約1200m)



水場湧出口 十分に出ている



桁折れ後の丸森川木橋 (H25/08/07撮影)



水場の標柱 (H19岩手県)
「←源太ヶ岳 1.2km」
「松川温泉 2.6km」
「水場」



源太ヶ岳下分岐付近

【源太ヶ岳下分岐～大深岳】



源太ヶ岳下分岐



標柱 (H19岩手県)
「源太ヶ岳 1.2km」
「松川温泉 2.6km」



源太ヶ岳東山腹雪田植生帯を登る



源太ヶ岳東山腹の残雪



源太ヶ岳頂上から岩手山眺望



源太ヶ岳頂上付近ハイマツ帯と八幡平



源太ヶ岳～大深岳の尾根は快適



裏岩手縦走路との交点・大深岳分岐



標柱 「三ツ石山荘 5.3km」
「大深山荘を経て藤七温泉9.2km」



大深岳分岐から大深岳山頂へ



大深岳山頂は眺望が効かない



大深岳山頂の二等三角点と標柱
標柱「大深岳」
「藤七温泉9.5km→」
「←三ツ石山荘5.0km」

【大深岳～大深山荘～湿原～松川温泉】



大深岳山頂から南側の眺望点にて
秋田駒～大白森方面を眺める



大深岳分岐から大深山荘へ



木橋桁折れ 通常時は右側（人物側）を
通行出来るが・・・



水場への分岐点



同左、標柱（H19岩手県）
「大深山荘0.4km」
「大深岳1.0km」
「水場0.4km」



大深山荘前の標柱
「大深岳1.0km、藤七温泉8.6km」
「三ツ石山荘5.6km、水場を経て松川温泉5.5km」



大深山荘（管理が行き届いており、
大変きれいであった）



大深山荘前の水場案内標識
左が水場を経て松川温泉、右奥が大深岳分岐方向



大深湿原手前の木造階段



木道破損状況（湿原内に数ヶ所あり）



大深湿原の水場付近



大深湿原の水場（湧水量は豊富）

〈湿原に見られた花〉
ワタスゲ、
ニッコウキスゲ
オオバミゾホオズキ
イワイチョウ、
コバイケイソウ、
アオノツガザクラ、
ウサギギク、
モミジカラマツ、
ヨツバシオガマ、
ハクサンチドリ、
ミヤマキンポウゲ
その他



大深湿原にニッコウキスゲ開花始まる



（傾いた標柱を立て直した・・・右上）



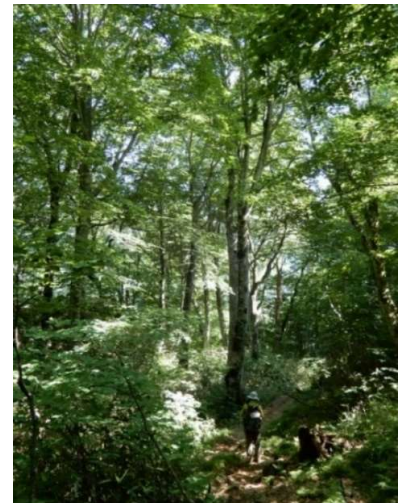
標柱（H19岩手県）
「大深岳1.2km→」
「←松川温泉5.5km」
「水場0.2km →」



大深湿原から源太ヶ岳北東の湿原へ向かう



源太ヶ岳北東の湿原を行く



登山口近くのブナ林